

米国ハートフォード、 独アリアンツから25億米ドルの出資受け入れを完了

2008年10月17日 コネチカット州ハートフォード - ザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービス・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所コード：HIG、以下「ハートフォード」）は、本日、独アリアンツSE（以下「アリアンツ」）からの25億米ドルの出資受け入れを完了したと発表しました。

ハートフォードが10月6日に発表した合意に基づき、アリアンツは、所要の承認手続きを経て、1株当たり31米ドルで普通株式へ転換可能な優先株式を7億5,000万米ドル、ならびに利率10%の劣後債を17億5,000万米ドル購入しました。ハートフォードは、この劣後債を発行から10年経過後に額面で償還することが可能です。アリアンツはまた、株主による承認をもって、1株当たり25.32米ドルの行使価格にて17億5,000万米ドル相当の普通株式を購入可能なワラントも取得しました。このワラントは7年で満期となります。

ハートフォード会長兼CEOのラマニ・アイアーは「世界有数の保険・金融サービス会社であるアリアンツが、ハートフォードの主要な投資家となったことを喜ばしく思います。この出資受け入れにより、当社は資本力を強化するとともに、変動の激しい市場を乗り切り、事業の競争力を高めることが可能になります」と述べています。

「ハートフォード」について

フォーチュン100社の1社であるザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービス・グループ・インクは、米国で最も由緒ある大手保険および金融サービス会社の1つであり、2007年における収入は約259億ドルに達しています。投資金融商品をはじめ、各種生命保険、団体年金、団体生命保険、自動車保険、住宅保険、法人向け損害保険などを提供しています。国際事業部門は、日本、英国、カナダ、ブラジル、アイルランドで事業を展開しています。ハートフォードに関する詳細な情報についてはウェブサイト（www.thehartford.com）をご覧ください。

また、本リリースには、米国1995年私募証券訴訟改正法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）において定義されている将来の見通しに関する情報が含まれています。投資家の皆様にはこのような将来の見通しに関する情報が、当社の将来の業績を保証するものではなく、また実際の業績は大きく異なる可能性があることをご理解願います。また投資家の皆様におかれましては、当該リスクおよび不確定要素は将来の当社業績に影響を及ぼす可能性があることをご理解いただきたいと思います。このような重要なリスクおよび不確定要素には、米国証券取引法により報告が義務付けられている四半期の報告書（10-Q）や2007年の年次報告書（10-K）に記載されている項目が含まれます。また、当社では、本リリース発表後にその内容を更新する義務を負いません。

上述の証券は1933年米国証券法（Securities Act of 1933）に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことはできません。

以上